

長野県知事賞

(敬称略)

部門	作品名	氏 名	市町村	審査員寸評
日本画	秋の彩り	小野 恭子	松本市	自然が出す鮮やかな姿を岩絵具で豊かに表現している。水面の映り込みを強調する横構図も巧みで手前と奥の広がりを感じる。更に高まる生命力を感じ、元気になる秀作である。 審査員 小林 努(信州美術会)
洋 画	'21あづみ野の秋	藤原 まさ恵	安曇野市	あづみ野の秋の印象が、木版の技法を用いて見事に造形化されている。自然の木目がそのまま活かされたのでしょうか。微妙な線の黒いフォルムと秋の色の組み合わせが美しい。 審査員 那須 弘司(信州美術会)
彫 刻	常 民	谷 由樹	富士見町	片足を失いながらもたくましく生き抜く農夫の姿を、巧みな石膏直付け技法で力強く表現した逸品である。タッチや彩色の表面処理もリアルさが感じられる。 審査員 中山 邦彦(信州美術会)
手工芸	中山道奈良井宿	堀 喜夫	南箕輪村	作者の意図する「光の深さ」には、どこことなく懐かしさがあります。手数の多い画面構成は見る者の気を引きしめます。 審査員 宮澤 好男(信州美術会)
書	杜甫 客至	中島 さち子	佐久市	杜甫の詩を明清調で抑揚の利いた筆使いで、力感たっぷりにスケールが大きく流動美がある力作。 審査員 千野 秀濤(長野県書道協会)
写 真	旅立ちのステップ	小坂 國建	長和町	白鳥の飛び立つ瞬間をシャッター速度やや控えめで撮影してある作品ですが、水の飛沫が非常に美しく背景の処理も適切でした。 審査員 塚田 富士夫(長野県写真連盟)

長野県長寿社会開発センター理事長賞

部門	作品名	氏 名	市町村	審査員寸評
日本画	しあわせの時間	百瀬 アキ子	岡谷市	お子さんと犬のマロ君との愛くるしい姿を丹念に描き出している。顔の表情はもとより犬のリードや手前の花の丁寧な描写が活きている。奥に流れる空間表現も自然で本表現が合致している良い作品である。 審査員 小林 努(信州美術会)
洋 画	六月の花	辻井 紀子	南箕輪村	種々な花卉のフォルムがリズムカルに構成され、作者の思いが見事に表現されている。画面いっぱい透明感が漂い、六月の雨の心地よい空間が醸し出されている。 審査員 那須 弘司(信州美術会)
彫 刻	観音様	岩井 孝雄	木曽町	初挑戦の木彫りで、厚い平材を丹念に彫り込んだ若々しい作品である。正面像の奥行き感や観音像のふくよかさが感じられる。更に制作を重ね創る喜びを感じて欲しい。 審査員 中山 邦彦(信州美術会)
手工芸	裂織 ハーフコート	宮下 寿子	大町市	タテ糸とヨコ大島紬の布の織り合わせが落ち着いた色合いになりました。ミシンを使わない手縫いにはぬくもりがあります。 審査員 宮澤 好男(信州美術会)
書	入若耶溪	丸山 祐弘	松本市	古い文字に造形的な美しさが心地よく、心豊かな作者の苦心の跡がわかる見事な作品。 審査員 千野 秀濤(長野県書道協会)
写 真	喜色満面	筒井 崇博	飯田市	田植えの事業の1コマですが、1年に一度の泥んこ遊びの楽しさが、子供の笑顔から感じられます。画面構成も適切でした。 審査員 塚田 富士夫(長野県写真連盟)